

【傾向】

知識問題、特に語彙問題が出題される。語彙問題は漢字の読み書き、言葉の意味、同義語と対義語、慣用句の意味など幅広く出題されている。簡単な問題も出題されるが、同義語、両義語を中心に非常に難解な問題も出題されており、高得点を取るためにはしっかりとした対策が必要となる。

【対策】

幅広い範囲の知識問題が出題されているため、特定の部分の学習だけでは結果は残せない危険性が高い。学校などで配布される、または市販されている、漢字の問題集を一冊すべて学習しておく必要がある。また学校の副教材で配布されることの多い、「国語便覧」の知識の項目も学習しておく必要がある。そのときにただ漠然と学習するのではなく、たとえば漢字の問題集の場合、言葉の意味もあわせておぼえ、また国語便覧を用いるときは選択肢から選べればよいという曖昧なおぼえかたをするのではなく、正確に意味を把握しておく必要がある。非常に紛らわしい選択肢が多いので、非常に厳密な言葉の知識が要求されているといえるだろう。

2023 年度 総合型選抜問題

4 次の(1)~(3)の各問いに答えなさい。

(1) 次の例文①~⑤の下線部の漢字の読みを、それぞれのア~エから1つ選びなさい。

①成績不振にあえいでいたチームの監督がついに更迭された。

ア こうそう イ こうてつ ウ そうてつ エ こうつい

②鉄道を敷設するための工事が明日から行われる予定だ。

ア しせつ イ きせつ ウ ふせつ エ そうせつ

③新製品の発売に先駆けてサンプル品の頒布が行われた。

ア はいふ イ ぶんぷ ウ こうふ エ はんぷ

④明るい未来に向けて順風満帆の人生を歩んでいく。

ア じゅんぷうまんぼ イ じゅんぷうまんばん
ウ じゅんぷうまんほ エ じゅんぷうまんぷう

⑤眼下には白砂青松の絶景が広がっていた。

ア はくしゃせいしょう イ はくしゃあおまつ
ウ しらすなあおまつ エ はくさしょうしょう

(2) 次の例文⑥~⑩の下線部のカタカナに当てはまる漢字を、それぞれのア~エから1つ選びなさい。

⑥南部戦線のヨウショウをめぐる攻防戦が繰り広げられる。

ア 要衝 イ 要衝 ウ 容衝 エ 容衝

⑦なるべく環境にフカをかけない生活スタイルを心がけよう。

ア 負加 イ 付加 ウ 付荷 エ 負荷

⑧その家はヤクビョウガミにとりつかれたかのように没落してしまった。

ア 役病神 イ 疫病神 ウ 益病神 エ 疾病神

⑨シンキイッテンして新たな人生へと踏み出すことに決めた。

ア 心機一転 イ 新規一転 ウ 心気一転 エ 新機一転

⑩自分の意見をもたずに大勢にフワライドウしてばかりいるのはよくない。

ア 不破雷同 イ 不和雷同 ウ 付和雷同 エ 付破雷同

(2) 次の例文⑤～⑦の下線部を言い換えた表現として最も適切なものを、それぞれのア～エから1つ選びなさい。

⑤その絵を目にしたとき、名状しがたい感情が湧き上がった。

- ア 身につまされる イ 身の毛もよだつ
ウ えもいわれぬ エ 息をのむような

⑥寄せられた質問に対して穏当な答えを返した。

- ア 無難な イ 正当な
ウ 実直な エ 最適な

⑦方針の転換には参加者全員のコンセンサスを図る必要がある。

- ア 努力を促す イ 決議に諮る
ウ 意向をただす エ 合意を形成する

(3) 次の文章の空所 (A) ～ (C) に当てはまる接続詞の組み合わせとして最も適切なものを、あとのア～オから1つ選びなさい。

正しい言葉というものは、たしかにあるはずだ。(A)、実際に生活のなかで言葉が活きているのは、ひねりをかけて、そこからちょっと外した姿である。(B)、逆に活きている言葉は、正しい言葉の外側にあるともいえる。

その造ったおもしろい言葉、ひねった言葉、隠語などが活きているということは、逆にいうと、ひねっているということ、皆が意識しているわけだ。(C)、正しい言葉のあり方を、じつは知っているということになる。

したがって、私は日本語の行く末について、それほど心配していない。

(出典：栗田勇『日本文化のキーワード』)

- | | | | |
|---|--------|-------|--------|
| ア | A—そして | B—しかし | C—だから |
| イ | A—つまり | B—だが | C—よって |
| ウ | A—もっとも | B—つまり | C—しかも |
| エ | A—しかし | B—だから | C—つまり |
| オ | A—ただし | B—よって | C—なぜなら |

2023年度 総合型選抜問題解答

大問	小問	正解	解説	
4	(1)	①	イ	「こうてつ」と読み、ある地位・役職の人の任を解き、別の人と入れ替えることの意。
		②	ウ	「ふせつ」と読み、広い範囲にわたり施設・装備を設けることの意。
		③	エ	「はんぷ」と読み、品物・資料などを広く配ることの意。
		④	イ	「じゅんぷうまんばん」と読み、物事が滞りなく進んでいることの意。
		⑤	ア	「はくしゃせいしょう」と読み、海岸などの美しい景色の意。
	(2)	⑥	ア	「要衝」と書き、商業・交通・軍事の面で大切な地点・場所の意。
		⑦	エ	「負荷」と書き、負担や仕事量の意。
		⑧	イ	「疫病神」と書き、人などに不利益をもたらす存在の意。
		⑨	ア	「心機一転」と書き、気持ちを前向きな方向へ切り替えることの意。
		⑩	ウ	「付和雷同」と書き、自分の考えがなく、他人の意見に同調することの意。
	(3)	⑪	イ	『古今和歌集』は平安時代の勅撰和歌集。醍醐天皇の勅命により、紀友則、紀貫之、凡河内躬恒、壬生忠岑によって編まれた。
		⑫	ウ	武者小路実篤は明治～昭和にかけて活躍した、近代日本文学を代表する小説家の一人。
5	(1)	①	ア	「気のおけない」は、気遣いの必要がなく、遠慮なく付き合えることの意。
		②	ウ	「歯牙にもかけない」は、全く相手にしない、気に留めないの意。
		③	イ	「汗牛充棟」は蔵書が非常に多いことの意。
		④	エ	「夜郎自大」は、自分の力量に見合わない尊大な態度をとることの意。
	(2)	⑤	ウ	「名状しがたい」は説明できない、言葉で表現できないの意。
		⑥	ア	「穏当な」はおだやかで無理のないことの意。
		⑦	エ	「コンセンサスを図る」は意見が一致するようはたらきかけるの意。
(3)	エ	<p>(A) の前後で「正しい言葉」と「言葉が活着ているのは(正しい言葉から)ちょっと外した姿」と対照的な内容が記されているので、逆接の接続詞が入る。</p> <p>(B) は、直後の「活着ている言葉は、正しい言葉の外側にある」が直前の文章の内容に沿っているので、順接の接続詞が入る。</p> <p>(C) は、直後の「正しい言葉のあり方をじつは知っている」は、直前の「ひねっているということ、皆が意識している」を言い換えた言葉なので、「つまり」が入る。</p>		

2023 年度 学校推薦型選抜問題

4

問1 次の(1)~(4)の熟語の読みとして最も適当なものを、次の各群の①~④の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。解答番号は ~ 。

(1) 権化

- ① ゲンカ ② ゲンゲ ③ ゴンゲ ④ コンゲ

(2) 易者

- ① イシャ ② エキシャ ③ エキジャ ④ エシヤ

(3) 流布

- ① ルブ ② ルフ ③ リュウフ ④ リュウブ

(4) 奉公

- ① ホウコウ ② ホウク ③ ブギョウ ④ ブコウ

問2 次の(1)~(4)の傍線部にあてはまる漢字を、次の各群の①~④の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。解答番号は ~ 。

(1) 哀シユウが漂う後ろ姿。

- ① 臭 ② 愁 ③ 執 ④ 醜

(2) 試合は小コウ状態だ。

- ① 康 ② 厚 ③ 幸 ④ 功

(3) 事件の発タンが明らかになる。

- ① 担 ② 誕 ③ 単 ④ 端

(4) エイ才教育を受けた人。

- ① 英 ② 栄 ③ 永 ④ 鋭

問3 次の(1)~(3)の語句の意味として最も適当なものを、次の各群の①~④の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。解答番号は ~ 。

(1) 恩恵

- ① お世話になった人に感謝すること。 ② 利益を世のために生かすこと。
③ 感謝の品をおくること。 ④ 慈しみや情けのこと。

(2) 寡作

- ① すぐれた作品のこと。
- ② 作品を仮につくること。
- ③ 作品を少ししかつくらないこと。
- ④ にせものの作品のこと。

(3) 緩慢

- ① さりげなく自慢すること。
- ② 動きがゆっくりしていること。
- ③ 時間を守れないこと。
- ④ 危険に気づかないこと。

問4 次の①～④の語の組み合わせのうちで、同義語の関係として適当でないものを、一つ選びなさい。解答番号は

- ① 組成—構造
- ② 色艶—光沢
- ③ 総括—管轄
- ④ 作用—機能

問5 次の①～④の語の組み合わせのうちで、対義語の関係として適当でないものを、一つ選びなさい。解答番号は

- ① 定住—流浪
- ② 例外—原則
- ③ 増進—撤退
- ④ 内憂—外患

問6 次の(1)のことわざ、(2)の四字熟語の意味として最も適当なものを、次の各群の①～④の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。解答番号は ・

(1) 青菜に塩

- ① 苦境にある敵を助けること。
- ② 元気がなくしょげていること。
- ③ よいところがなくならないように扱うこと。
- ④ 苦境にある敵に追いうちをかけること。

(2) 一日千秋

- ① 秋を深く感じられる日のこと。
- ② ものごとくに感じ入ること。
- ③ 一日の終わりのこと。
- ④ 待ち遠しく感じること。

2023年度 学校推薦型選抜問題解答

大問	小問	解答 番号	正解	解説	
4	問1	(1)	17	③	「ゴンゲ」と読み、ある抽象的特質そのものを具体化したような人やものの意。
		(2)	18	②	「エキシャ」と読み、易による占いを職業とする人の意。
		(3)	19	②	「ルフ」と読み、世間に広まることの意。
		(4)	20	①	「ハウコウ」と読み、国家に仕えること、住み込みで家業を手伝うことなどの意。
	問2	(1)	21	②	「哀愁」と書き、もの悲しいことの意。
		(2)	22	①	「小康」と書き、不穏な事態がしばらくの間おさまっていることの意。
		(3)	23	④	「発端」と書き、物事の始まりの意。
		(4)	24	①	「英才」と書き、優れた才能、また、その才能の持ち主の意。
	問3	(1)	25	④	自然や他人から受ける、恵み、慈しみ、情けの意。
		(2)	26	③	芸術家などが、作品を少ししかつukらないことの意。
		(3)	27	②	動きが緩やかで遅いことの意。
	問4		28	③	「総括」は、全体をまとめて締めくくるとの意。「管轄」は、権限をもって支配することの意。「総括」の同義語は「概括」である。
	問5		29	③	「増進」は、体力・能力などが高まることの意。「撤退」は、陣地などを取り払って退くことの意。「増進」の対義語は「減退」である。
	問6	(1)	30	②	人が元気なくしおれている様子の意。
		(2)	31	④	一日が千年のように長く思われることの意。